



2026年5月29日

各 位

会 社 名 バリュークリエーション株式会社  
代表者名 代表取締役社長 新谷 晃人  
(コード：9238、東証グロース市場)  
問合せ先 執行役員 経営企画部 和田 晃一  
(TEL. 03-5468-6877)

### 2026年2月期決算短信の開示が期末後50日を超えたことに関するお知らせ

当社は、本日2026年2月期決算短信の開示を行いました。当該開示が決算期末後50日を超えた理由及び今後の決算開示につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

株主、投資家の皆様をはじめ、関係者の皆様には多大なご迷惑、ご心配をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

#### 記

##### 1. 決算短信の開示が期末後50日を超えた理由

当社は、2026年2月17日付で設置した特別調査委員会による調査を進めてまいりました。

2026年5月7日付「特別調査委員会の調査報告書受領に関するお知らせ」及び2026年5月8日付「特別調査委員会の調査報告書（公表版）の公表及び今後の対応に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、当社の主要取引先に関連する一部取引について、架空循環取引が存在していたことが確認され、過年度を含む会計処理の訂正が必要となる見込みとなりました。

これに伴い、過年度財務諸表等の訂正作業、追加的な決算手続及び会計監査人による監査手続等に時間を要したことから、2026年2月期決算短信の開示が期末後50日を超えることとなりました。

##### 2. 今後の対応及び再発防止策について

当社は、今回の事態を厳粛に受け止め、特別調査委員会による調査報告書における再発防止策の提言を踏まえ、内部統制の強化及びガバナンス体制の見直しを進めてまいります。

具体的には、取引実在性確認プロセスの強化、取引先審査体制の整備、組織的な情報共有体制の構築、内部監査機能の強化等を推進し、再発防止及び信頼回復に努めてまいります。

また、今後は決算・開示体制の強化を図り、適時適切な情報開示に努めてまいります。

以 上